

# 海と空

秋号



## ごあいさつ

ときわ呉も開設して9か月になりました。入所者は開設時の3名から、9月現在30名を超えました。超重症児4名、準超重症児10名を経験し、その中には病状の悪化で転院されたケースも数名あります。1日4名定員のショートステイの利用者は連日ほぼ満床で、ここにも呼吸器を使用される超重症の方がおられます。そういうわけで、職員70数名は多忙を極めております。先日、国・県・市からの監査を受け、おおむね病院としての体裁は整っているとされました。開設時には不足品も数多く未熟児で生まれた施設といただきましたが、皆様の努力のおかげでやっとよちよち歩きし始めた1歳児というところでしょうか。利用者や各部署の職員等からいろいろな提案をいただいておりますが、「恕・和・誠」の精神を常に心に抱き、建設的に種々の問題に取り組み、立派な重症心身障害児施設を目指して頑張っております。

ときわ呉 施設長 三宅 進